

Chiba Campaign Daily Report

2026 7/16

D1 溝渕 隼也

千葉キャンペーン2026で目指すこと

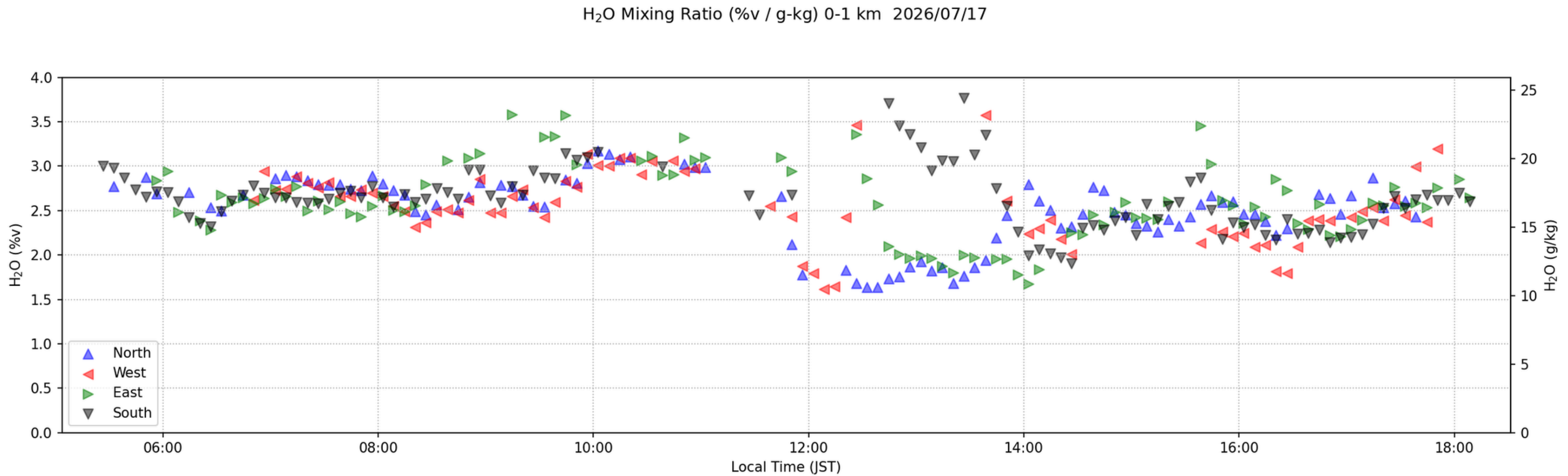
①新たに設置した観測システムが
意図どおり観測できているか？

②MAX-DOAS、風向追尾、GNSSなど
異なる観測手法が捉える水蒸気変動を比較する

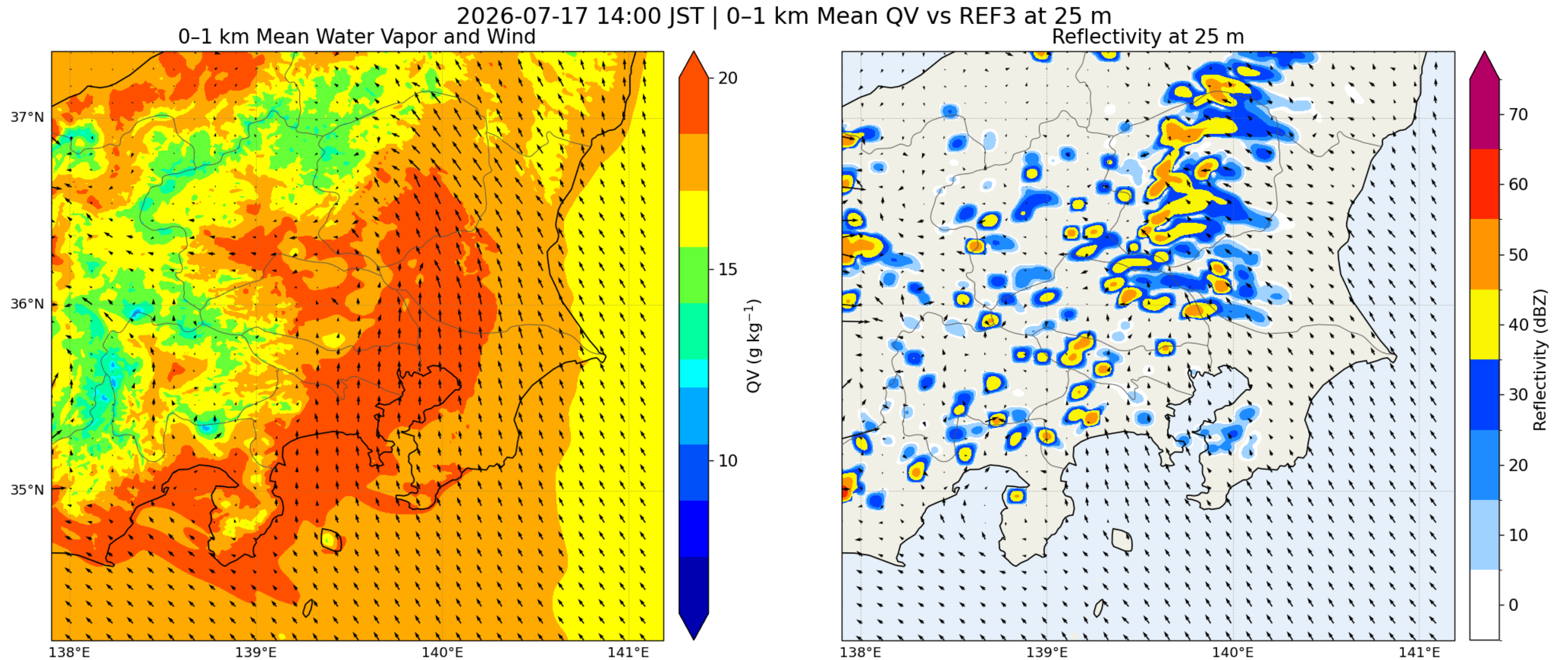
③GNSS不均一性指標(e.g. Shoji 2013)等
水蒸気不均一性を複数の指標で定量化する



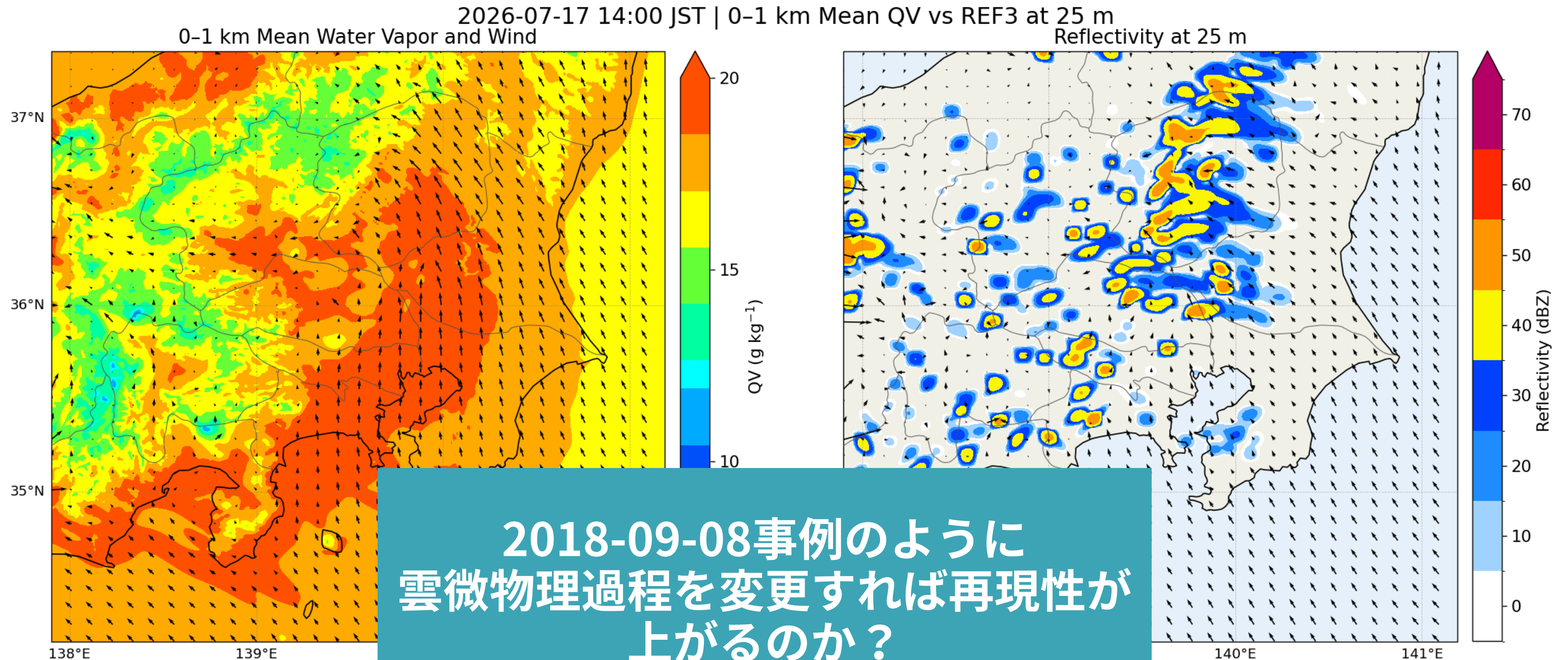
2026 7/17の不均一性事例



これまでの進捗：不均一性をいまいち再現できず...



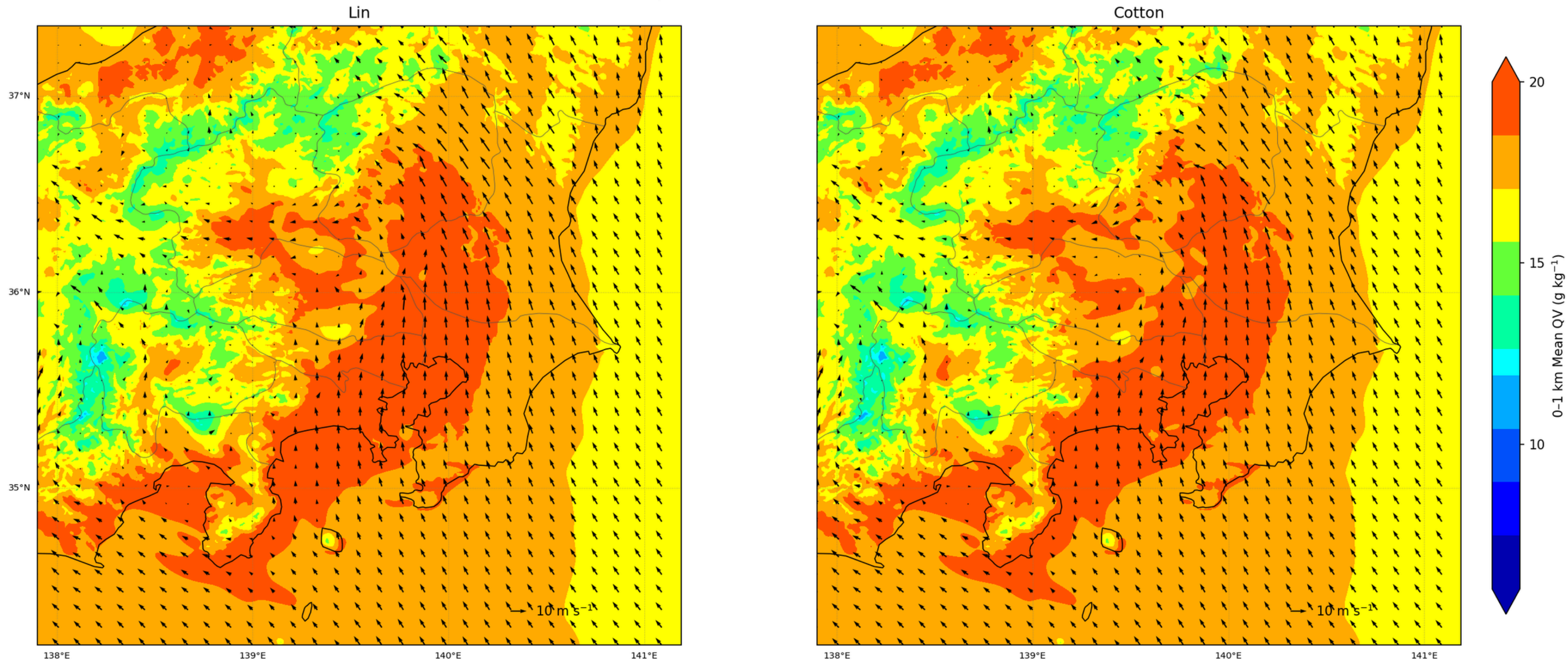
これまでの進捗：不均一性をいまいち再現できず...



2018-09-08事例のように
雲微物理過程を変更すれば再現性が
上がるのか？

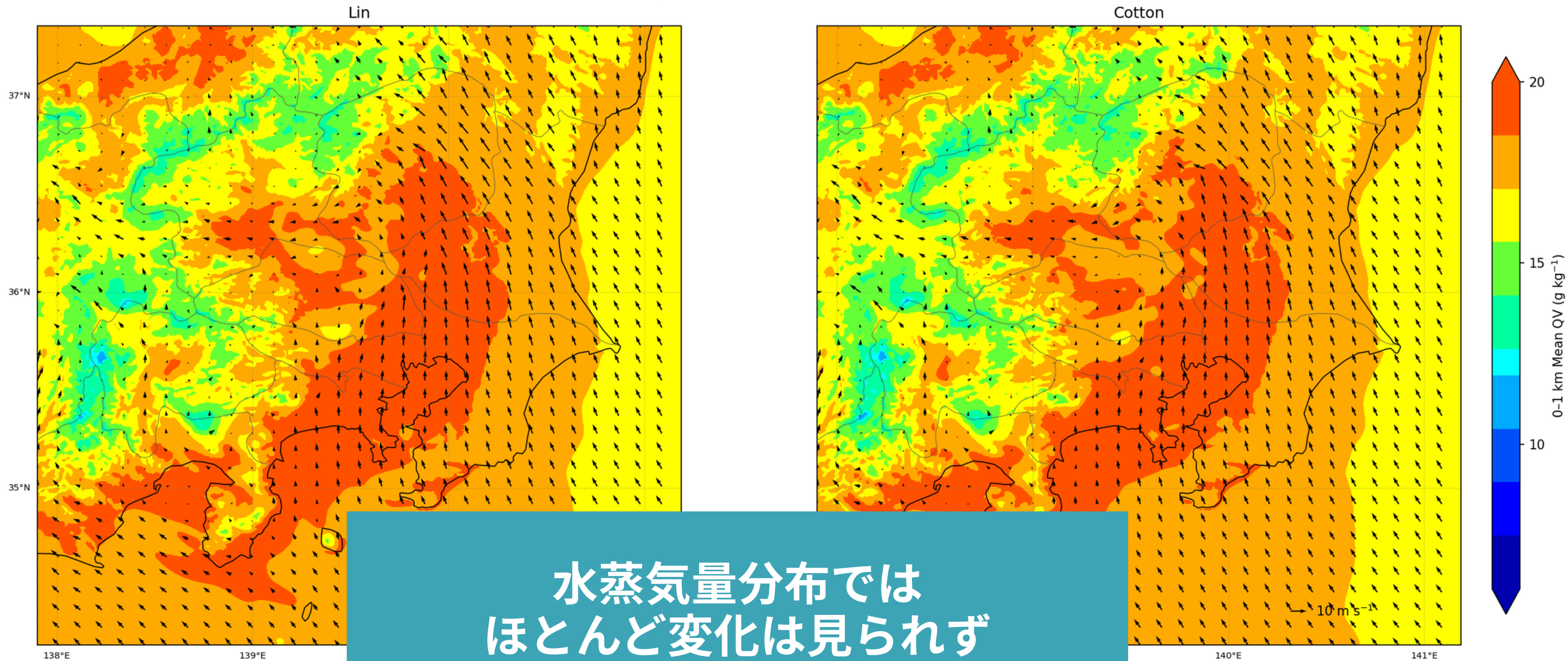
【QV】 雲微物理過程を変更 (Lin→Cotton)

2026-07-17 14:00 JST | 0-1 km Mean Water Vapor and Wind



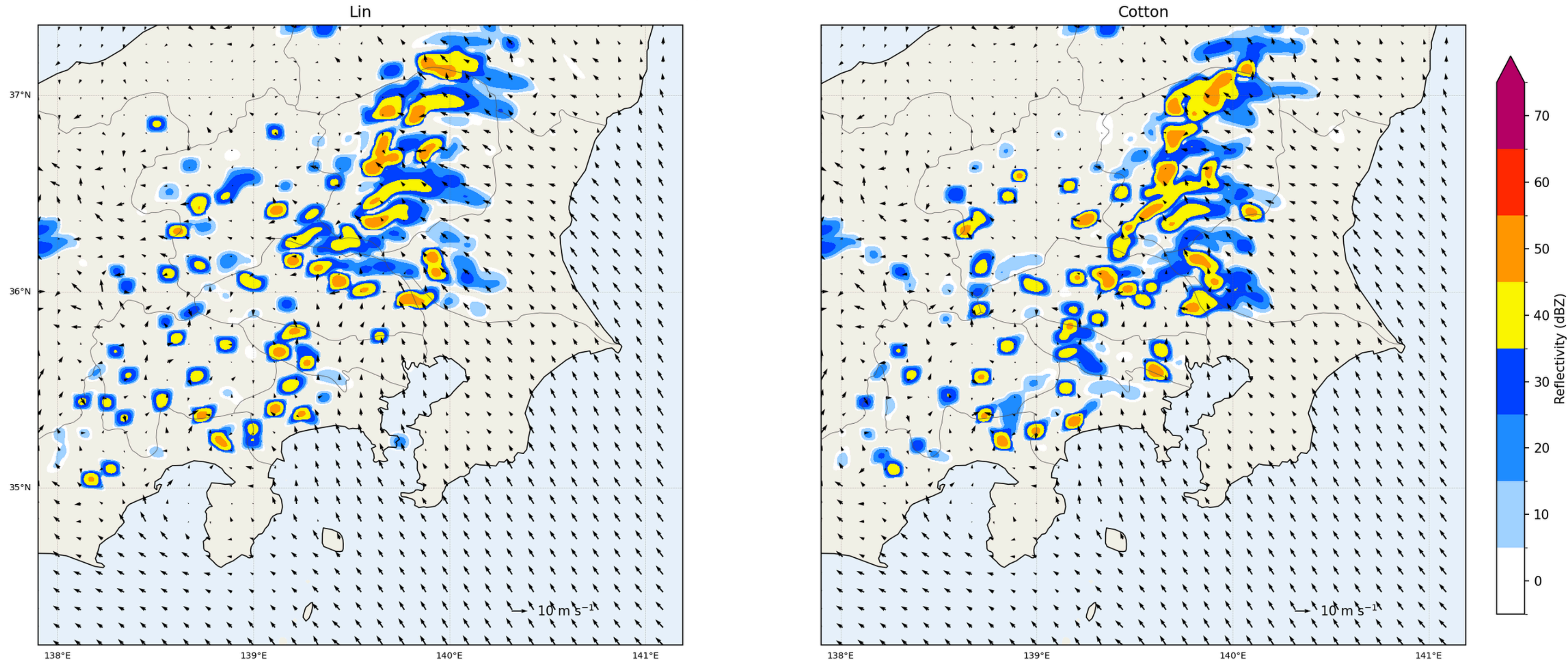
【QV】 雲微物理過程を変更 (Lin→Cotton)

2026-07-17 14:00 JST | 0-1 km Mean Water Vapor and Wind



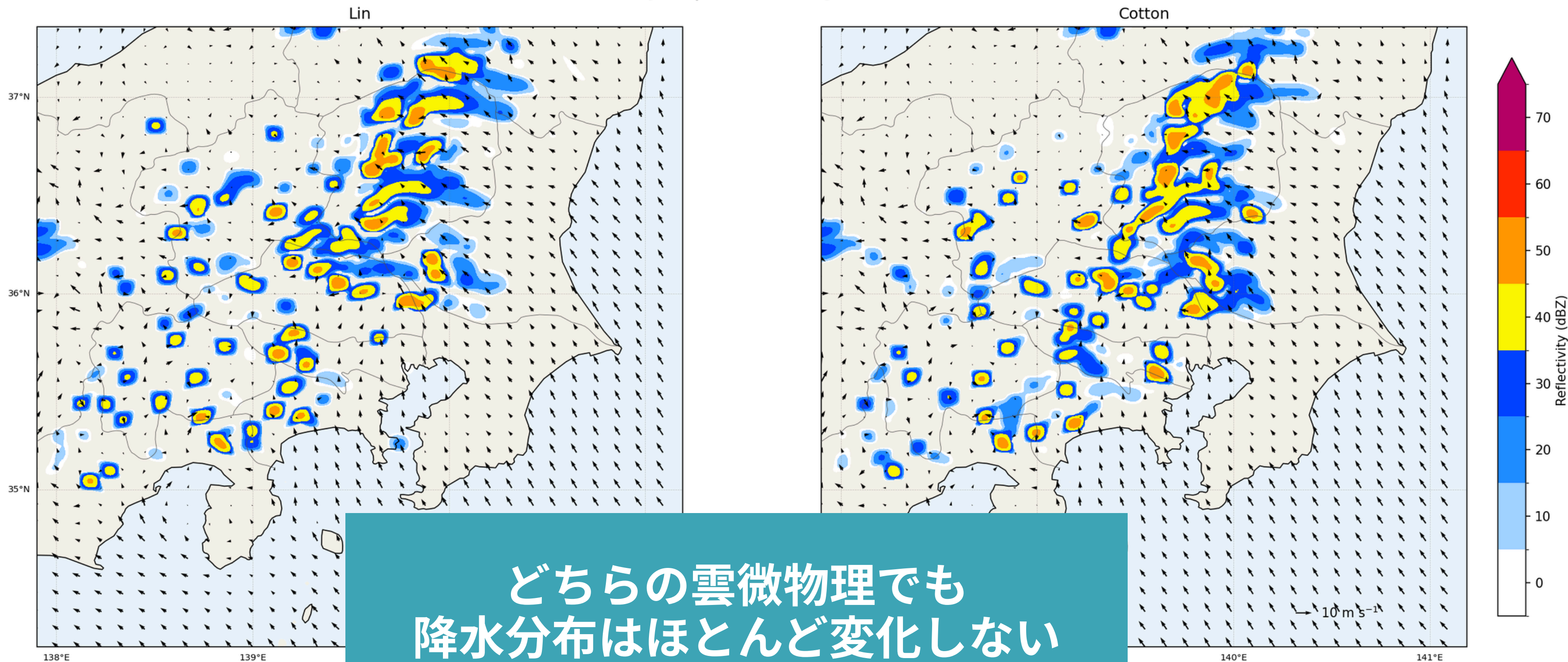
【反射強度】 雲微物理過程を変更 (Lin→Cotton)

2026-07-17 14:00 JST | Reflectivity and Wind at 25 m



【反射強度】 雲微物理過程を変更 (Lin→Cotton)

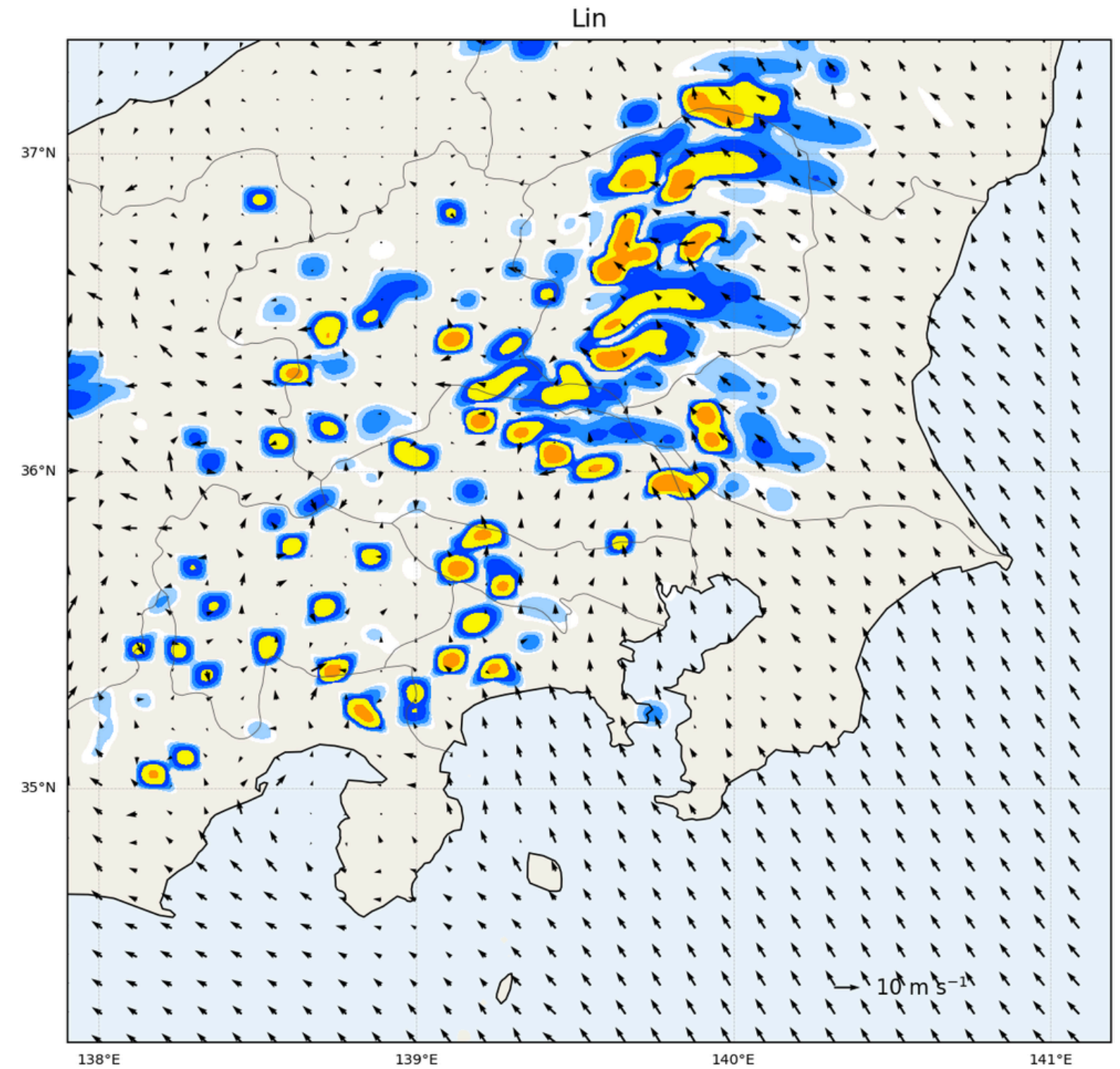
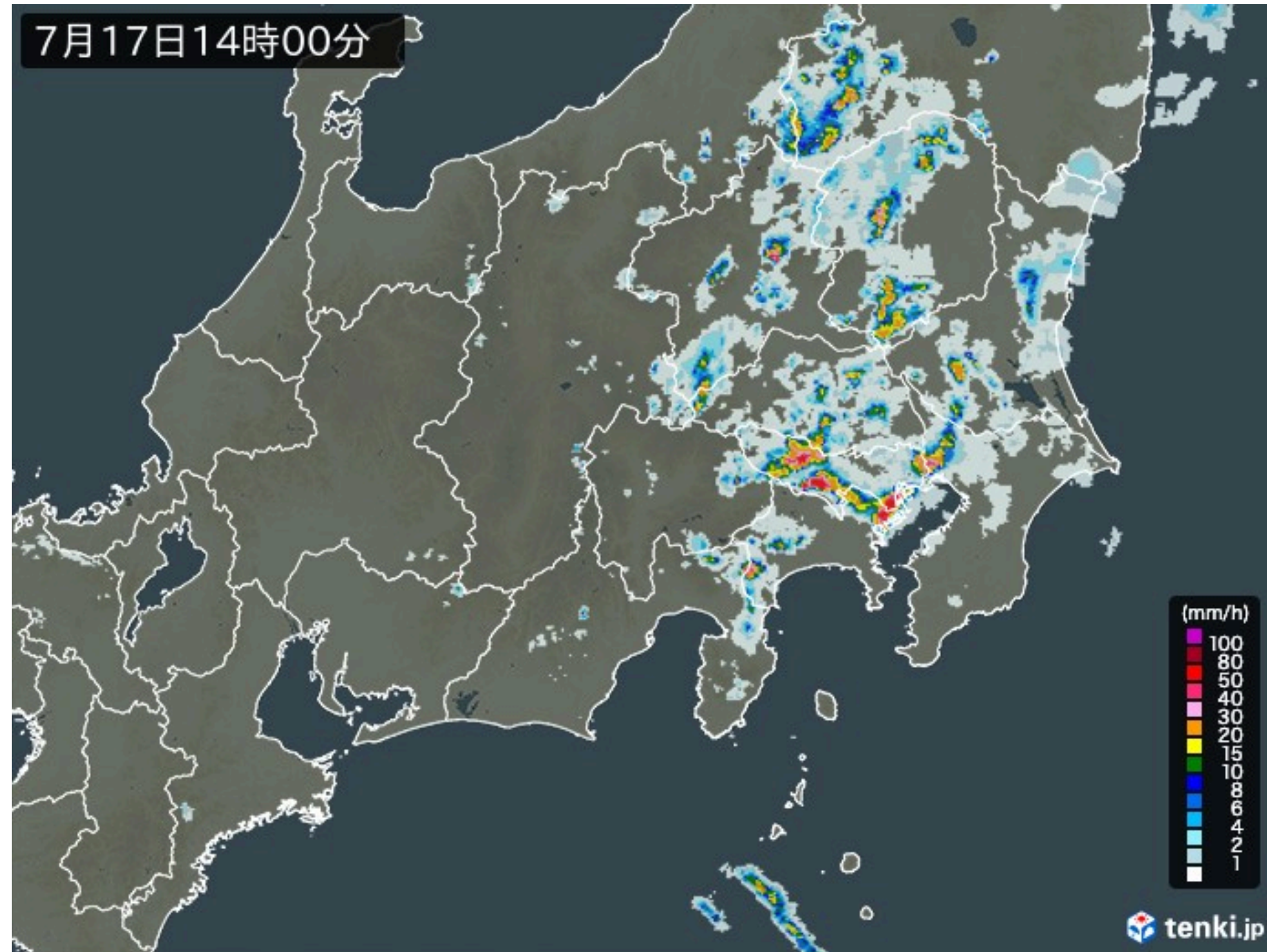
2026-07-17 14:00 JST | Reflectivity and Wind at 25 m



どちらの雲微物理でも
降水分布はほとんど変化しない

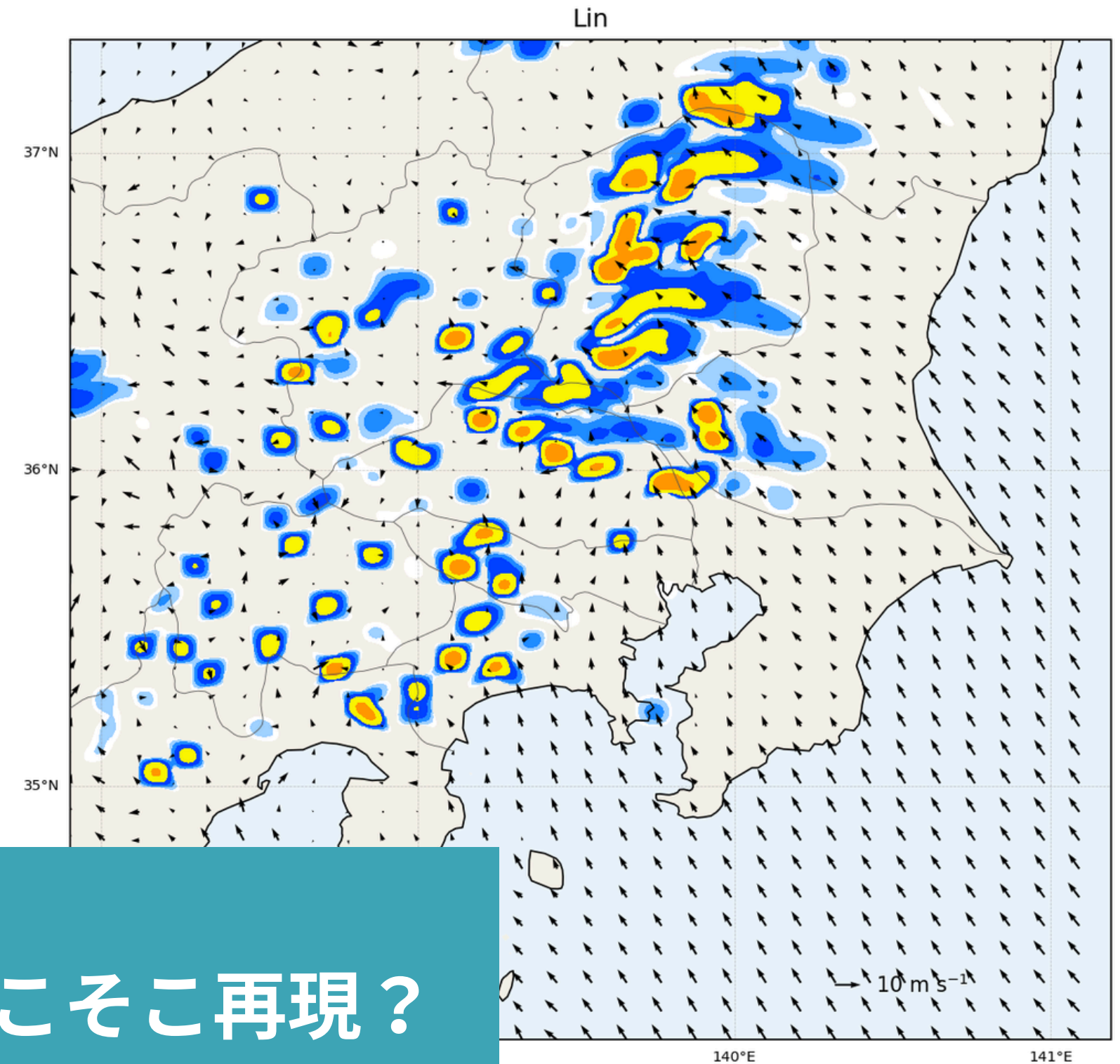
降水域の再現性は？

2026-07-17 14:00 JST |



降水域の再現性は？

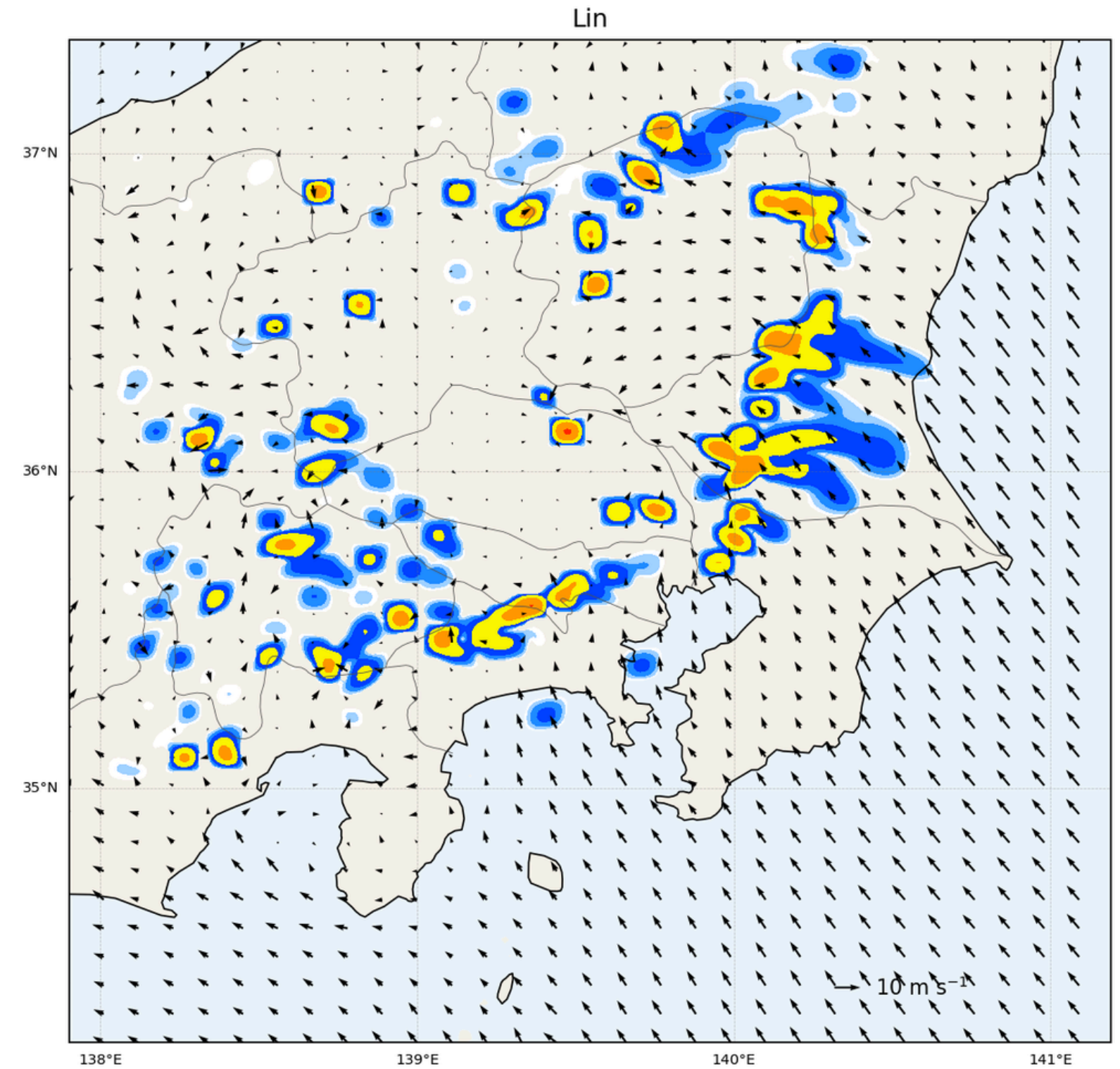
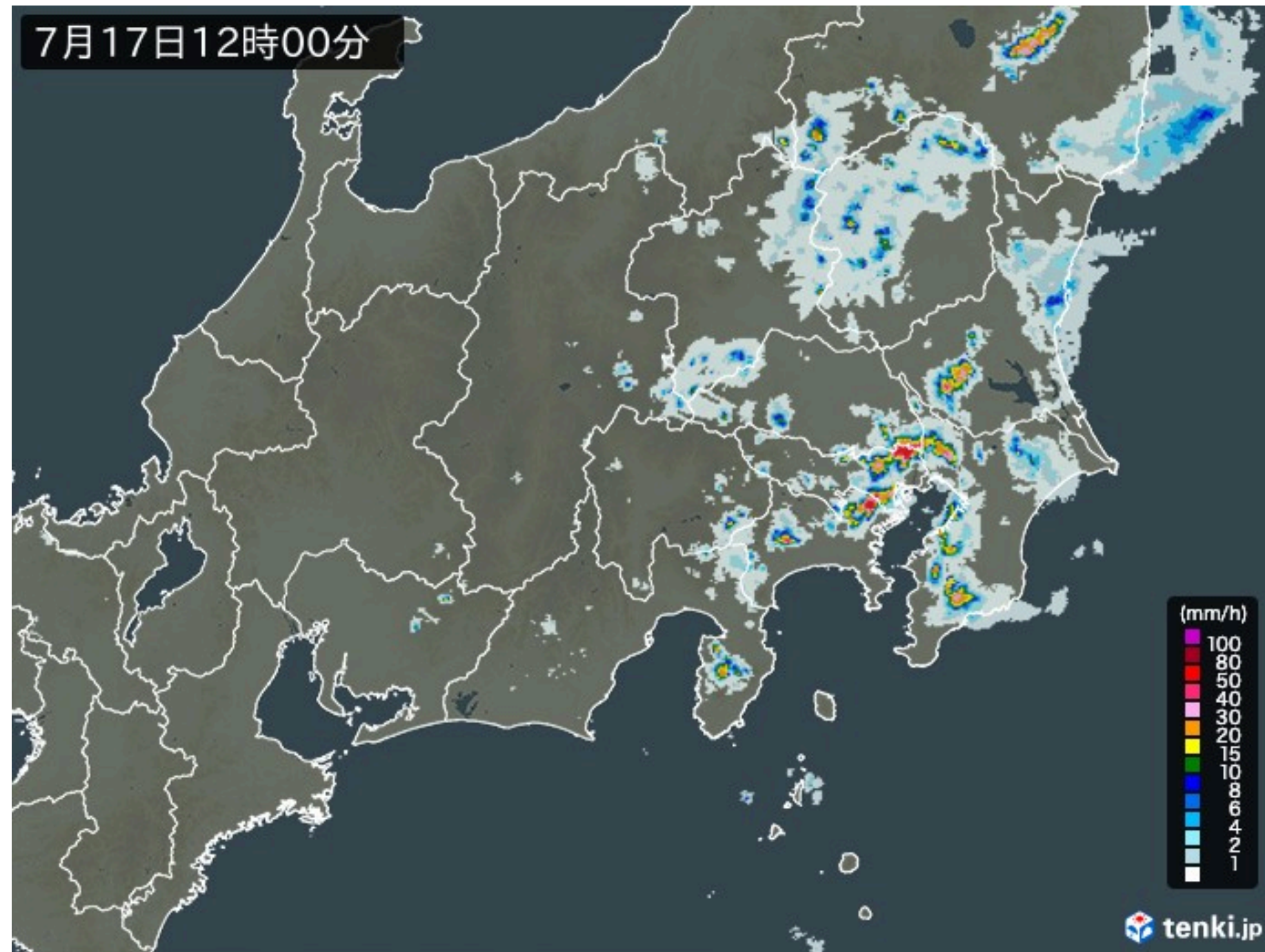
2026-07-17 14:00 JST |



14時時点の降水はそこそこ再現？

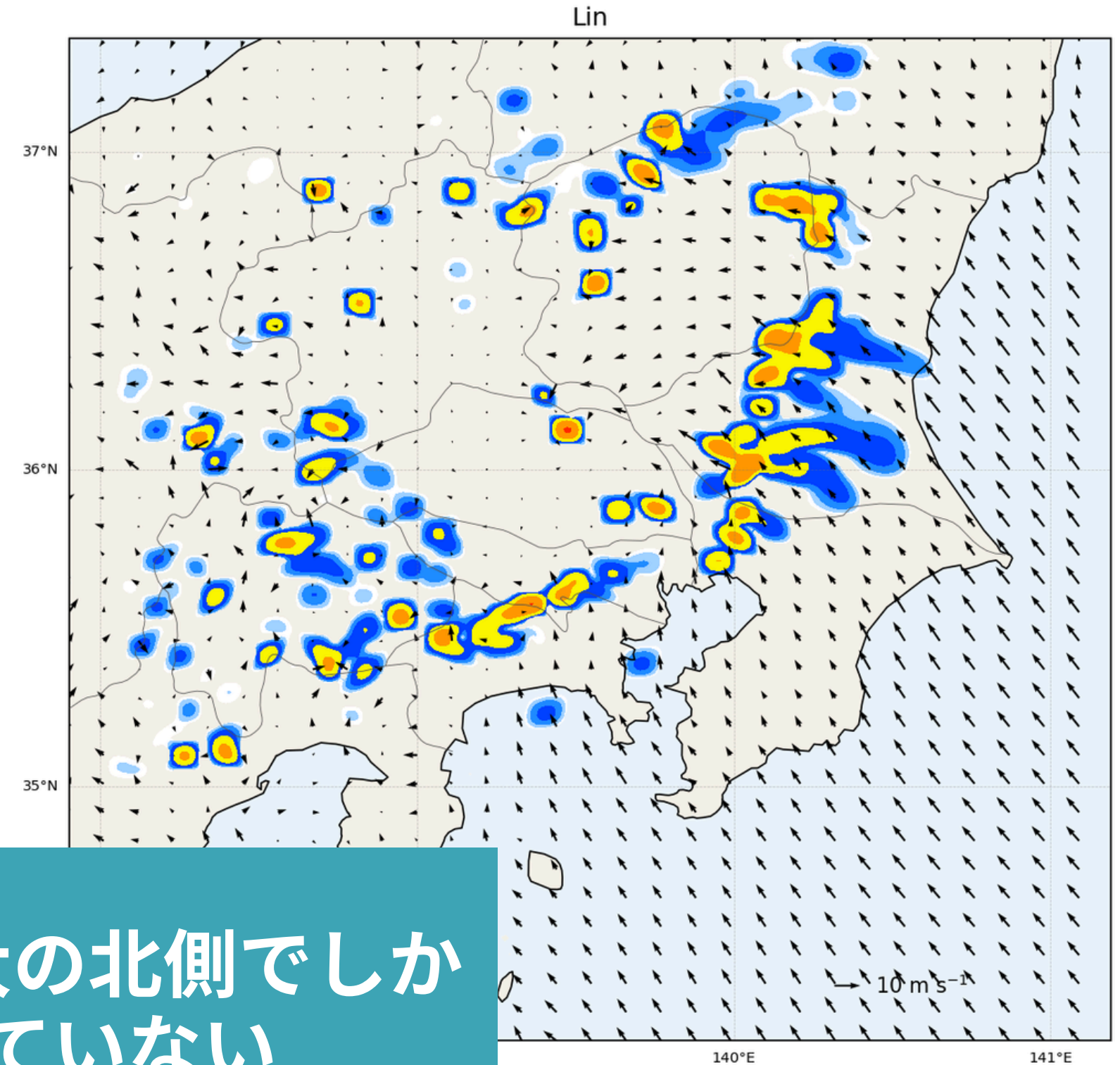
降水域の再現性は？

2026-07-17 12:00 JST |



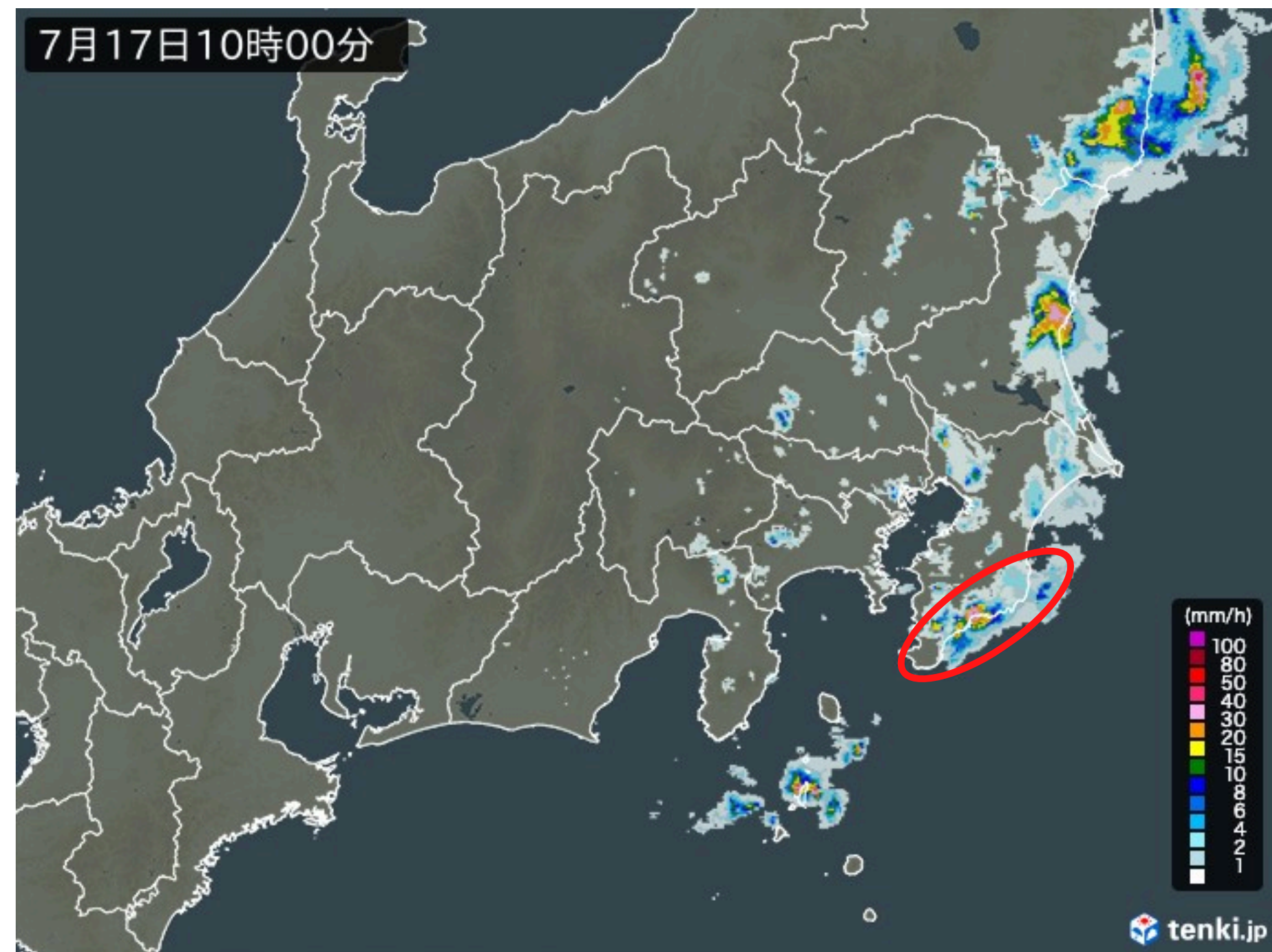
降水域の再現性は？

2026-07-17 12:00 JST |



全体を通して、千葉大の北側でしか
降水が再現されていない

どうすれば再現性は上がるのか？



どうすれば再現性は上がるのか？

早朝から風上側で降り続けている
降水を再現できていない



不均一の乾燥側はこの降水によって
引き起こされていた？
→これを再現できるように
実験時間を長くしてみる

7月17日 7時00分

